



# 高南中学校 CS だより

(杉並区立高南中学校 学校運営協議会広報紙 令和8年3月発行)

## 高南中学校で人の思いやりに触れて



高南中学校  
校長 菱田 千晶

今年度、校長として着任いたしました菱田 千晶と申します。よろしくお願いいたします。教員になって初めて、杉並区に異動して参りました。着任が決まった時は不安と期待が入り混じった思いでしたが、昨年3月末に初めて東高円寺駅に降り立ち、駅近くの蚕糸の森公園を抜けて高南中学校まで歩いた時に、豊かな自然あふれる街並みに心が癒されました。今でも毎日同じ思いで、通りを歩いています。

さて、本校の生徒と過ごして約1年が経とうとしております。生徒は素直で前向きに学習を行い、行事にも熱心に取り組む。時には、立ち止まり、悩んでいる生徒の姿もありますが、教員が一人ひとりの生徒に寄り添い歩んでいます。このような充実した教育活動を送ることができるのは、学校運営協議会の皆様の御協力のおかげと大変感謝しております。今年度は、『対話』をテーマに取り組んで参りました。学校運営協議会委員と教職員、学校運営協議会委員と生徒。時には、保護者と共に授業にも参加していただき、生徒と意見交換をしていただきました。多くの生徒が地域の皆様に支えられていると実感しております。

本校の教育目標の一つに「思いやりのある人」とあります。生徒は、地域の皆様との関わりを通して「思いやりの心」を育むことができます。教育目標の『すすんで学ぶ人、思いやりのある人、たくましい人』の育成にこれからも全力で取り組んで参りたいと思います。今後とも、本校の教育活動への御理解、御協力をよろしくお願いいたします。

## 話せばわかる！



学校運営協議会  
会長 山口 京子

皆さん、こんにちは。私は、50年ほど前、中1の3学期に高南中に転校してきました。初めて高南中に来た時は、校舎改築の真っただ中。中庭に三角屋根の図書館があって、その図書館が職員室になっていました。穏やかで明るい感じの学校だなあと思ったその瞬間をよく覚えています。高南を卒業してからずっとこの地域に暮らし、大人になってからもほとんどの期間杉並区内の学校で仕事をしてきました。定年退職してからは、セシオン杉並の中にある社会教育センターで、家庭や学校以外の学びの場を創る仕事をしています。地元を愛する地域住民の一人です。

昨年の今頃、高南中のCS会長に、とお声かけいただきました。私にできるかな？と迷いましたが、大好きなこの地域、しかも母校のお役に立てるのはしあわせなことだな、と思い直しました。そんなわけで、4月に会長になって1年が経とうとしています。

新しく着任された菱田校長先生のお話をよくお聴きしながら、CS委員同士も、先生方とCS委員も、生徒さんたちとCS委員も、できるだけよく知り合ってよく話し合い、仲良くなることを大切にしています。話してみるとわかることがたくさんあります。先生方、生徒さんたちと話すことはもちろん、来年度はさらに、保護者や地域の皆様ともお話しできるという、と思っています。

50年前と変わらず、今も高南中に行くと、穏やかで明るい感じの学校だなあと思います。皆さま、これからもよろしくお願いいたします。

### 今年度の協議会

| 第1回 (4月25日)  | ●先生方との懇談会「第1回CSカフェ」 ●学校経営の方向性 ●PTA・学校支援本部の活動予定        |
|--------------|-------------------------------------------------------|
| 第2回 (6月19日)  | ●行事(運動会・修学旅行・フレンドシップ等)を終了、生徒の現状と改善点について               |
| 第3回 (7月17日)  | ●1学期の学校の様子 ●教務主任、生活指導主任からの報告と懇談                       |
| 第4回 (7月23日)  | ●先生方との懇談会「第2回CSカフェ」テーマ: 探究学習～高南中の探究を探究する～             |
| 第5回 (8月29日)  | ●高南祭への準備状況の把握 ●探究学習の実施について                            |
| 第6回 (10月30日) | ●学びの多様化学校に関する説明 ●学習・体力調査の分析 ●教職員任用について                |
| 第7回 (11月8日)  | ●道徳授業地区公開講座 道徳授業への参加。(生徒・保護者との対話)                     |
| 第8回 (12月18日) | ●生徒会役員とCS委員との懇談「こんな高南中にしたい」 ●CSだよりの発行について             |
| 第9回 (1月10日)  | ●公開授業の参観 ●授業について担当教師との懇談                              |
| 第10回 (2月27日) | ●令和8年度学校経営計画・教育課程の検討と承認 ●教育調査の結果報告・検討 ●部活動の地域展開に関する説明 |
| 第11回 (3月23日) | ●生徒の進路状況について ●1年間のふりかえり ●次年度に向けたスケジュール検討              |

# CS 委員 & 生徒会懇談会・CS カフェ・道徳授業参加

生徒会とCS 委員との懇談会では、生徒さんから非常に有意義で前向きな提案や要望が提起され、懇談の結果、問題の解決に至った事項（トイレの鍵や目隠しのカーテン）やすぐには要望が実現しなくても解決へある程度の目途が立った事項もあり、有意義な懇談であったと思います。今後も生徒の皆さんがより快適な学校生活を送れるよう、CS だけでなく先生方やPTA の皆さんとも協同して、高南中学校がより進化していけるようになればと思います。

和田信之委員



道徳授業参加  
11月8日(土)  
11月27日(木)

各学年でテーマを設定し、二部構成 参観とグループトークの授業を行いました。

1校時は担任による資料を用いた授業で課題への理解を深め、2校時は生徒とCS 委員、学校支援本部員、保護者が対話する場を設定して、多角的に議論を展開。最後は各班の意見を全体で共有しました。地域の大人と対話しながら思考を深めることで、自分とは異なる価値観に触れる貴重な機会となりました。



12月18日に行われた生徒会役員の方々との懇談会では、高南中の生徒さんが、より充実した学校生活を送れるよう、様々な要求や意見を率直に表現していることを知る貴重な機会となりました。

生徒会役員の方々には、生徒さんと先生方とのパイプ役として意欲的に活動されている頼もしさを実感しました。

後藤郁子委員



3年生の道徳授業と、その後のグループトークに参加しました。重いテーマに対し、現実論に終始しがちな大人とは異なる、生徒たちの純粋で柔軟な視点に深く感銘を受けました。多感な時期の彼らと真っ向から意見を交わした時間は、私にとっても大きな気づきとなり、非常に有意義で貴重な体験となりました。

伴野由紀委員

CS 委員と支援本部委員が、1年生の道徳授業へ参加しました。各グループに分かれテーマ毎に自分の体験に基づき意見交換をしました。最初は緊張で言えない生徒や堂々と言える生徒と分かれていましたが、時間が進むにつれ活発に話してくれました。初対面で自分のことを話すのは難しいと思いますが今後に関わる良い経験になったと思います。

豊川充子委員



令和7年度は、先生方との対話の場「CS カフェ」を2回行いました。第1回(4月25日)先生方とCS 委員の顔合わせ「4つの窓で自己紹介」グループトーク「高南中やこの地域の好きなところ」第2回(7月23日)アイスブレイク「この夏の楽しみ」グループトーク「探究を探究する」

4月の1回目は、「はじめまして!」の先生方やCS 委員もいたので、ゆっくりめに自己紹介をしました。高南中やこの地域の好きなところが、次々に出されてホワイトボードがいっぱいになりました。「地域との距離が近い」「大人も子どもも温かい」「私服デーが楽しい」「心優しい生徒が多い」等々、素敵な意見がたくさんありました。7月の2回目は、「この夏の楽しみ」を語り合った後、高南中で来年度から本格的にスタートする「探究」についての考えを出し合いました。プラスの意見だけでなく、心配なことや無理そうだと思うことなども出し合えて、イメージの共有が一歩進んだ感じがしました。

山口京子会長

先生方とざっくばらんに自然体で交流が持て、自由に話せる雰囲気ができて先生達との距離感を近くしたと思います。学校で新しく取り組む「探究学習について」話し合いました。初めての課題にとまどいしましたが、CS 委員も一緒に学んでいくことは共通認識をもつことにつながります。学校とCS 委員が一緒になって生徒たちの学びの向上に、何をどう支援できるのかを考え、支援本部や地域に協力を求めているようになればいいなと思いました。

木村房代委員

# CS 委員施設見学会・高南中の探究学習

杉並区では令和8年度、教師の探究的实践等による教育の更なる質の向上を目指し、杉並区立全小・中学校・養護学校研究学校『All RESEARCH SCHOOL IN SUGINAMI』を実施いたします。

本校では、総合的な学習の時間を活用して、探究学習を実施いたします。生徒自身が問いを立て、各教科で学んだ知識を基に探究することで未来に向かって学ぶ姿勢を育み、より良く生きる力を身に付けることが目的です。生徒がアクティブに探究学習ができるように、教師自身も探究します。地域・保護者の皆様にもぜひ伴走者となり、生徒の学習を見守っていただきたいと思います。

菱田千晶校長



探究学習の本格導入に向けて準備が進んでおり、CS 委員として、また他自治体や学校で探究学習の支援を行っている経験も踏まえて、ぜひ貢献できればと考えています。高南中の生徒の皆さんが、探究を通して一人一人の興味関心と地域と教科を繋げ、自らの進路を切り開く機会になると思います。

谷村一成委員

## 施設見学

東京少年鑑別所

令和7年8月26日見学  
を行いました。

足立委員、木村委員、伴野委員、大橋委員が菱田校長始め教員の方々とともに東京少年鑑別所(練馬区)を訪問しました。同所は、東京家庭裁判所の求めで、非行を行った少年の資質や事情等を調査することを業務とする法務省所管の施設です。所内見学の後、少年が特殊詐欺に利用される事例など最近の少年非行の状況やその対応について意見交換をしました。



同所で活用している非行防止の指導のテキストなど学校運営にも通じる情報を得ることもできました。同所の西岡潔子所長からも「積極的にご質問やご提案をいただき、新しい施策のアイデアが拡がりました。」とのコメントをいただきました。今後も関係する機関、団体などと意見交換を行い、協議の参考にしていくことができればと思います。

大橋哲委員

夏休みも終盤の8月26日。教職員研修に合わせて練馬区氷川台にある東京少年鑑別所へCS委員として参加しました。スライドを使った施設の案内で必ずしも犯罪に関わった後の施設としてだけではなく、東京法務少年支援センター(ねりま青少年心理相談室)は不安に備えた親子のサポーター先であることを知りました。女子の収容所の塀は圧迫感のない程度の高さであり、白とピンクの塗装で花が植えられていたことが印象的です。グラウンドでは節句で鯉のぼりがたなびく頃もあるとか。子どもたちが規律ある生活を送るために季節を感じて味わうことも大切にされていると感じました。

足立千恵委員



## コミュニティ・スクール

学校運営協議会（CS）とは、地域と一体となって子供たちを育む『地域とともにある学校』を目指して、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」により導入された制度です。任命された委員（地域住民や保護者等）が学校運営に参画し意志決定を行い、そのニーズを迅速かつ的確に学校運営に反映させ、よりよい教育の実現に取り組んでいきます。



副校長 持田 肇

本校協議会のメンバーは、高南中学校の卒業生をはじめ、高円寺、和田地域で育った方々を中心に構成されています。教職員や生徒、保護者との対話を大切にさせていただいて会を運営していただいております。頂いた意見を反映し、よりよい学校運営に向けて地域の方々と一体となった学校作りを目指していきます。

学校運営協議会は保護者の皆様に公開されていますので、是非見学にいらしてください。学校について一緒に考える機会にいただければ幸いです。皆様のご参加をお待ちしております。今後とも、生徒たちの健全な育成にご協力をお願いいたします。

## 学校運営協議会委員



菱田千晶校長



山口京子会長



豊川充子委員



和田信之委員



木村房代委員



大橋哲委員



谷村一成委員



後藤郁子委員



伴野由紀委員



足立千恵委員